

コースフロー /
コースカリキュラム

2018.10 – 2019.3

プロジェクトマネジメント

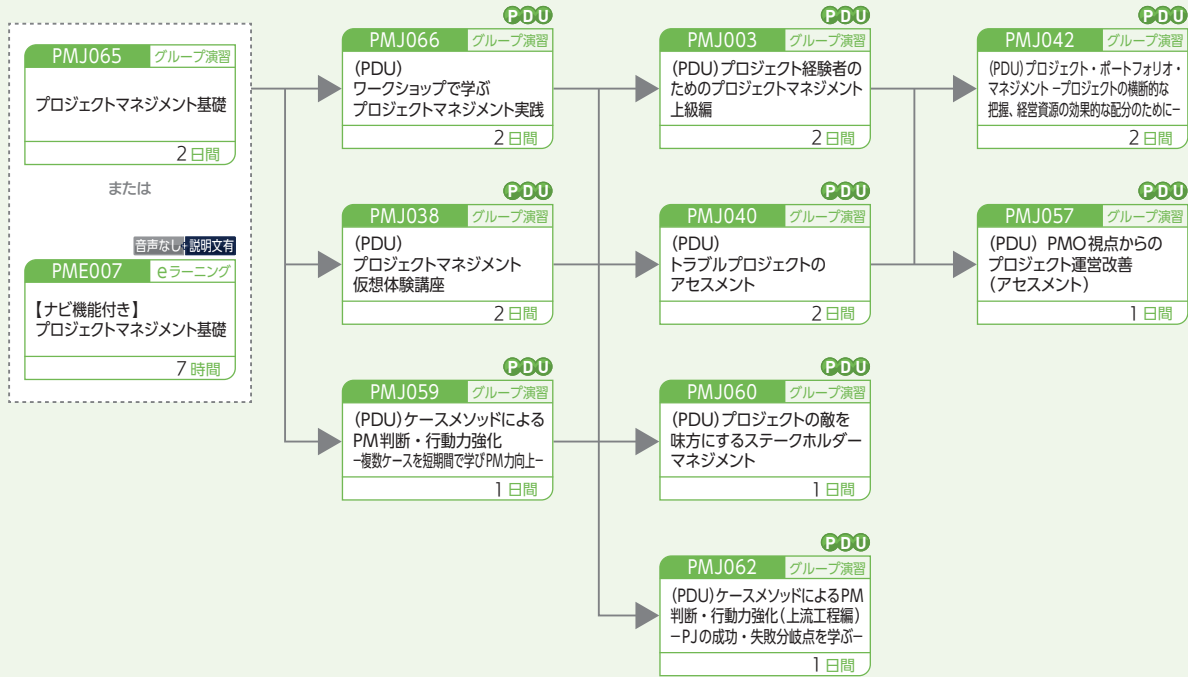
情報システム開発プロジェクトの
計画・実行を行うために必要な
知識や手順、技法が修得できます。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/>
日立インフォメーションアカデミーホームページ

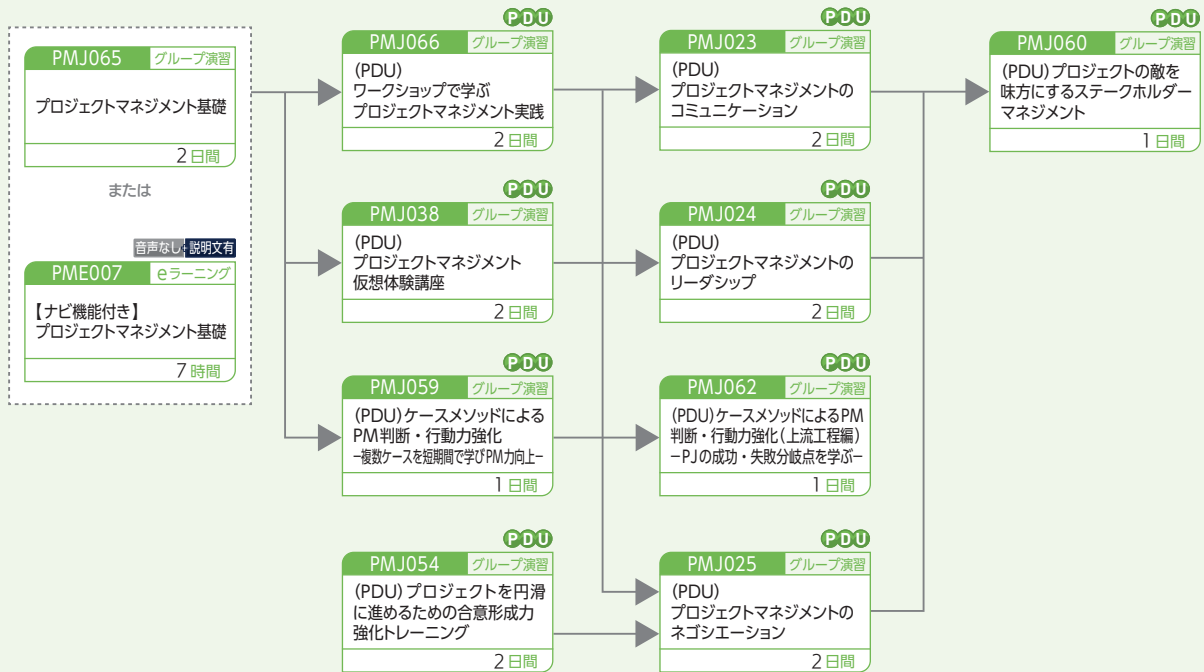
プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

● プロジェクトマネージャをめざす方



● プロジェクトマネージャに必要なヒューマン系能力向上をめざす方

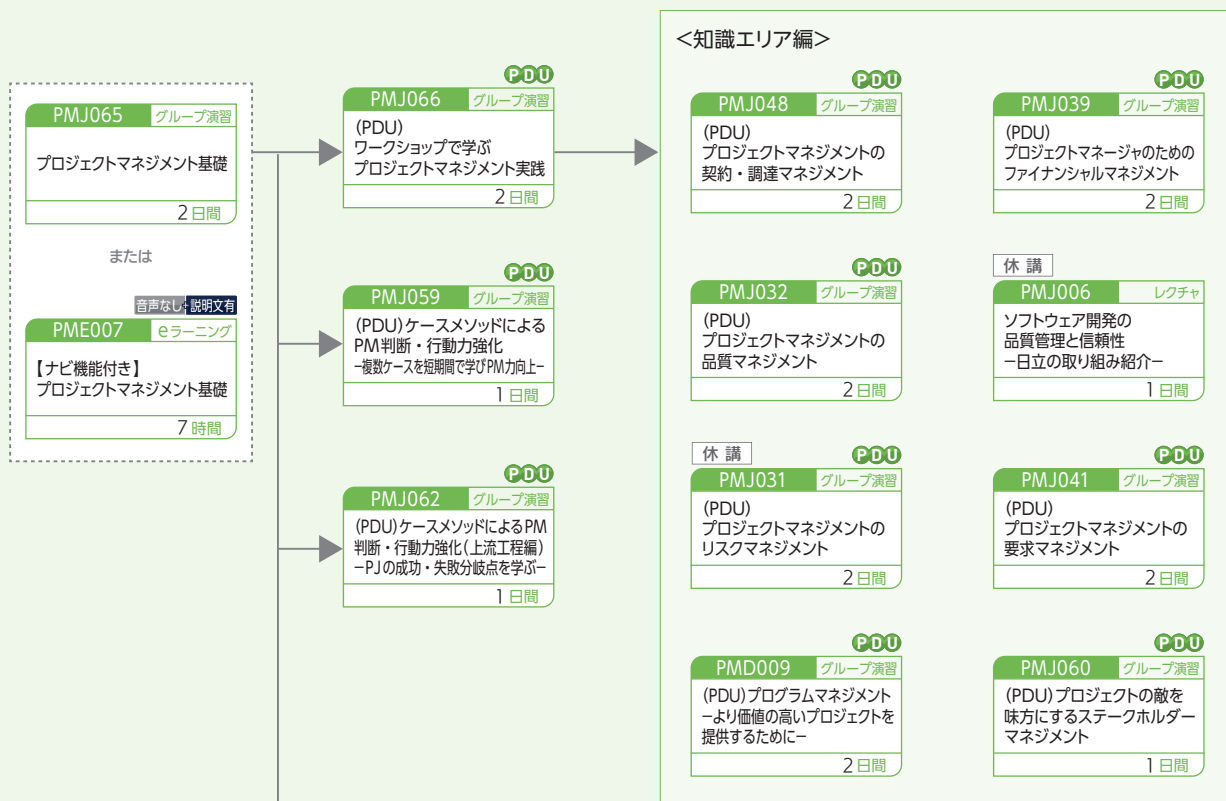


- 音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

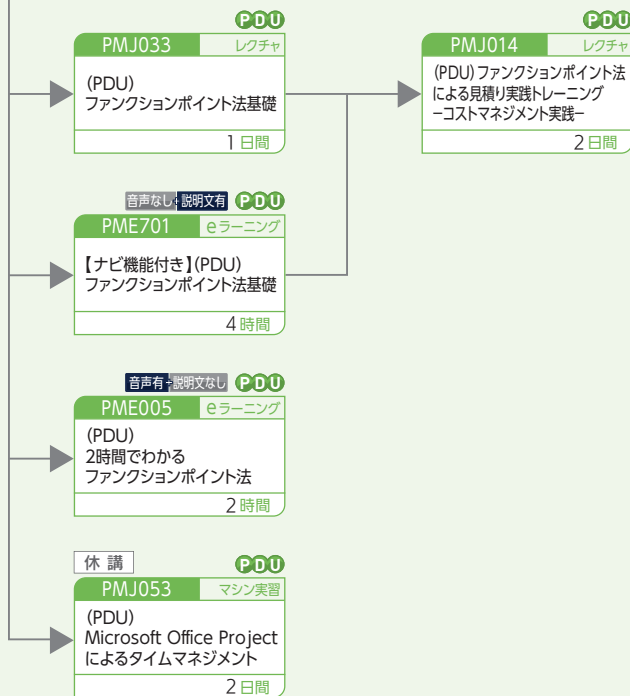
初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● プロジェクトマネージャに必要な専門能力向上をめざす方



<ツールと技法編>



- 音声有・説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

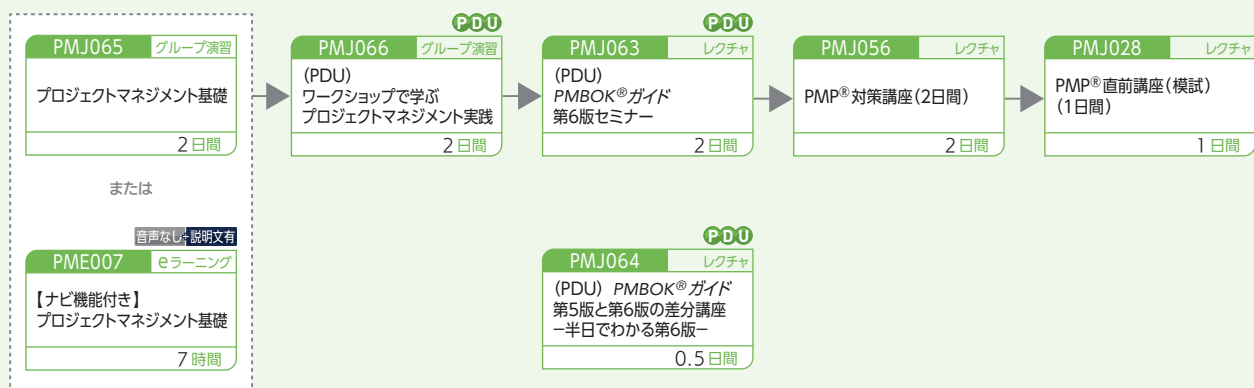
PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。

PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。

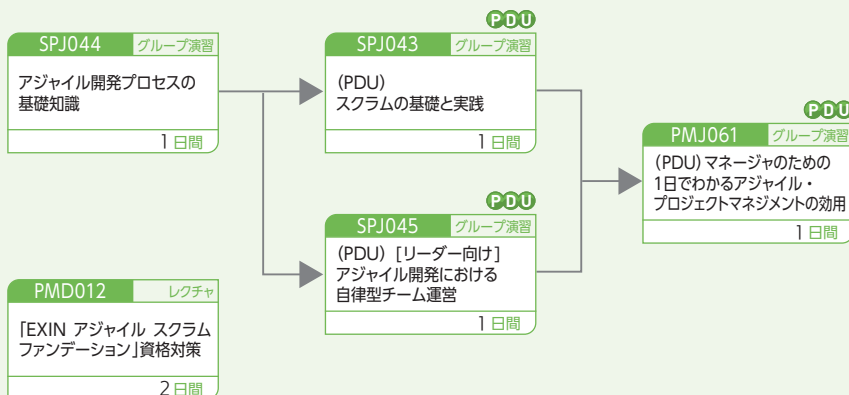
PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of knowledgeの略称です。

PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド, PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc)の登録商標です。

● プロジェクトマネージャの国際資格PMP®の取得をめざす方



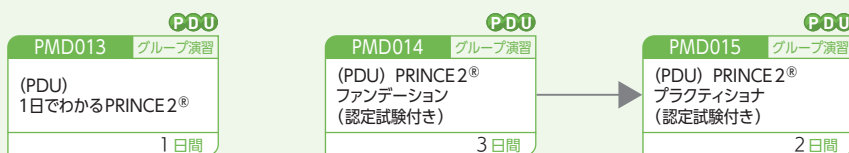
● アジャイル開発に携わる方、関心のある方



● PMP®資格維持を図る方 (PMP®資格維持に必要なPDUが取得できます)

日立講習会では、PMP®資格(米国PMI®認定)に対応したコースを多数提供しています。詳細は、ホームページをご覧ください。
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html>

● イギリス発祥プロジェクトマネジメント方法論～事業計画立案から事業の価値創造まで～



- 音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

資格 PMP®資格(米国PMI®認定)

- Project Management Professional(PMP)®資格は、プロジェクトマネジメントの専門知識を有していることを証明するために、米国Project Management Institute(PMI)®が認定する資格です。
- PMP®の人気は世界的に非常に高く、資格受験者は年々増加を続けています。
- PMP®は、システム発注条件に記載されるケースも増えており、また、各社のプロジェクト・マネージャ資格認定制度においても認定要件である公的資格の一つに位置付けられることが多く、プロジェクト・マネージャをめざす方にとって人気の高い資格となっています。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html>



PMI Registered Education Provider ロゴはプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

● PDU 対象コース一覧

New : 新設コース **Renewal** : 改訂コース **休講** : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
デジタルトランスフォーメーション								
IoT/AI/Lumada	SPJ059	Renewal	(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-	1日	6.5	6.5	0	0
ITサービスマネジメント								
ITIL®	ITJ012		(PDU) ITIL® ファンデーション(認定試験付)	3日	18	5	8	5
IT戦略・IS企画/システム設計								
IT戦略・IS企画	HSJ017		(PDU) IT戦略の立案-IT-BSCの活用による-	1日	6.5	0	0	6.5
	SPJ008		(PDU) IT投資の評価手法-IT投資の種類・パターンから効果を考える-	2日	13	0	0	13
	CTJ016		(PDU) IT投資対効果の考え方-IT投資マネジメントの基礎-	1日	6	0	0	6
	CTJ005		(PDU)トラブルを防止する調達要件の分析 -RFPの作成と提案書の評価を中心に-	2日	12	0	0	12
	CTD006		IT経営ストラテジ	2日	16	0	0	16
	CTD007		ITC資格試験対策	1日	8	0	0	8
	CTJ059		(PDU)ビジネスアナリシスの基礎	2日	14	5	0	9
	CTJ060		(PDU)要求の引き出しとマネジメント	2日	14	13	0	1
	CTJ062	Renewal	(PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス	2日	15	5	0	10
	CTJ037		(PDU) SEのためのベンダーマネジメント	2日	14	10	0	4
プロジェクトマネジメント								
	PMJ066		(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	2日	12	6	4	2
	PMJ038		(PDU)プロジェクトマネジメント仮想体験講座	2日	14	8	6	0
	PMJ059		(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 -複数ケースを短時間で学びPM力向上-	1日	7	3	2	2
	PMJ062		(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編) -PJの成功・失敗分岐点を学ぶ-	1日	7	3	2	2
	PMJ003		(PDU)プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編	2日	12	6	4	2
	PMJ040		(PDU)トラブルプロジェクトのアセスメント	2日	14	0	0	14
	PMJ060		(PDU)プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント	1日	7	1	4	2
	PMJ042		(PDU)プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント -プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために-	2日	14	0	0	14
	PMJ057		(PDU) PMO視点からのプロジェクト運営改善(アセスメント)	1日	6	3	2	1
	PMJ023		(PDU)プロジェクトマネジメントのコミュニケーション	2日	14	10	4	0
	PMJ024		(PDU)プロジェクトマネジメントのリーダーシップ	2日	14	0	14	0
	PMJ054		(PDU)プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング	2日	13	5	3	5
	PMJ025		(PDU)プロジェクトマネジメントのネゴシエーション	2日	14	0	14	0
	PMJ048		(PDU)プロジェクトマネジメントの契約・調達マネジメント	2日	14	0	0	14
	PMJ032		(PDU)プロジェクトマネジメントの品質マネジメント	2日	14	14	0	0
	PMD009		(PDU)プログラムマネジメント-より価値の高いプロジェクトを提供するために-	2日	16	8	0	8
	PMJ039		(PDU)プロジェクトマネージャのためのファイナンシャルマネジメント	2日	14	0	0	14
	PMJ041		(PDU)プロジェクトマネジメントの要求マネジメント	2日	14	10	4	0
	PMJ033		(PDU)ファンクションポイント法基礎	1日	6	6	0	0
	PME701		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)ファンクションポイント法基礎	4時間	4	4	0	0

New : 新設コース **Renewal** : 改訂コース **休講** : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
	PMJ014		(PDU)ファンクションポイント法による見積り実践トレーニング -コストマネジメント実践-	2日	12	10	0	2
	PME005		<eラーニング>(PDU)2時間でわかるファンクションポイント法	2時間	2	2	0	0
	PMJ053	休講	(PDU) Microsoft Office Projectによるタイムマネジメント	2日	14	14	0	0
	PMJ063		(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー	2日	14	14	0	0
	PMJ064		(PDU) PMBOK®ガイド第5版と第6版の差分講座-半日でわかる第6版-	0.5日	4	4	0	0
	SPJ043		(PDU)スクラムの基礎と実践	1日	7	5.5	1.5	0
	SPJ045		(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営	1日	6	4.5	1.5	0
	PMJ061		(PDU) マネージャのための 1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用	1日	7	4	2	1
	PMD013		(PDU) 1日でわかるPRINCE 2®	1日	7	2	4	1
	PMD014		(PDU) PRINCE 2® ファンデーション(認定試験付き)	3日	21	6	10	5
	PMD015		(PDU) PRINCE 2® プラクティショナ(認定試験付き)	2日	14	4	5	5

ビジネス/ヒューマン

2Way コミュニケーション	HSJ056		(PDU)リーダー向け チームを活性化するコミュニケーション -対人関係における思い込みの視点を取り除く-	1日	6.5	1	4.5	1	
	HSJ174		(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション -会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える-	1日	7	0	7	0	
	HSJ125		(PDU)アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	1日	6.5	0	6.5	0	
リーダーシップ	HSJ147		(PDU)目標達成のためのコーチング実践	2日	14	1	5	8	
	HSJ148		(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーション・スキル向上	2日	14	4	5	5	
業務知識	HSE093	Renewal	<eラーニング>(PDU)知っておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために-	10時間	8	0	0	8	
	HSE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)財務諸表の基礎知識	4時間	4	3	0	1	
	HSE085	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-	6時間	3	0	0	3	
	HSE086	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学-	4時間	2.5	0	0	2.5	
	HSE094	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-	4時間	2.5	0	0	2.5	
	HSE077	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済2-GDP、為替、財政-	6時間	4	0	0	4	
	HSE087	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済3 -金融政策、ハイエフ、フリードマン、シュンペーター-	4時間	2.5	0	0	2.5	
	HSE088	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化-	6時間	3.5	0	0	3.5	
	HSE089	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1 -投資の判断、リスクとリターン-	4時間	3.5	0	0	3.5	
	HSE090	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2-企業価値評価-	4時間	2.5	0	0	2.5	
	HSE091	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3-資金調達の方法-	6時間	3.5	0	0	3.5	
	HSE092	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画-	6時間	3.5	0	0	3.5	
	ビジネスセンス アップ	HSE095	Renewal	<eラーニング>(PDU)中国古典に見る指導者の条件	10時間	7	0	7	0
		HSE083	Renewal	<eラーニング>(PDU)「貞観政要」に学ぶリーダーの心得	10時間	5	0	5	0
HSE084		Renewal	<eラーニング>(PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得	10時間	6	0	6	0	
HSE082		Renewal	<eラーニング>(PDU)「韓非子」のリーダー学	10時間	5	0	5	0	
HSE079		Renewal	<eラーニング>(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法	10時間	8	0	8	0	
HSE076		Renewal	<eラーニング>(PDU)リーダーに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学	10時間	7	0	7	0	

グローバル

	GBE010		<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎 -ビジネスルールと多様性-(基本セット)	4時間	4	0	2	2
	GBE017	Renewal	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 1-社会や産業の特徴-	4時間	3	0	0	3
	GBE018	Renewal	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 2-国有企業、民間企業、外資系企業-	6時間	4	0	0	4
	GBE015	Renewal	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 1-歴史と文化-	6時間	3.5	0	0	3.5
	GBE016	Renewal	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 2-人材、交渉-	4時間	3	0	0	3

※eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

PMJ065 プロジェクトマネジメント

プロジェクトマネジメント基礎

2日間

プロジェクトマネジメントを進めるために必要なプロジェクトの概念やプロジェクトマネジメントのための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。

到達目標 ・プロジェクトの概念が説明できる。
・プロジェクトマネジメントのための各手法、考え方が説明できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でこれからプロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、システム開発に関する基礎知識があること。

内容 1. プロジェクトマネジメントとは
2. プロジェクト立上げ(ケーススタディ、演習)
(1) 上位マネジメントの役割
(2) プロジェクト憲章
3. プロジェクト計画(ケーススタディ、演習)
(1) プロジェクトマネジメント計画書(スコープ、WBS、スケジュール、コスト、品質、リソース、コミュニケーション、リスク、調達)
4. 実行とコントロール(ケーススタディ、演習)
(1) ベースラインの確認
(2) パフォーマンス評価
(3) アンド・パリュウ・マネジメント
(4) 実績報告書作成
5. プロジェクト完了

備考 ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

PME007 プロジェクトマネジメント

**<eラーニング>【ナビ機能付き】
プロジェクトマネジメント基礎**

平均7時間

プロジェクトマネジメントを進めるために必要なプロジェクトの概念やプロジェクトマネジメントのための各手法、考え方の基本を学習します。

到達目標 ・プロジェクトの概念が説明できる。
・プロジェクトマネジメントのための各手法、考え方が説明できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でこれからプロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、システム開発に関する基礎知識があること。

内容 1. プロジェクトとプロジェクトマネジメント
2. プロジェクトマネジメントの仕事の流れ
3. *PMBOK®* ガイドの考え方
4. 統合マネジメント
5. スコープ・マネジメント
6. タイム・マネジメント
7. コスト・マネジメント
8. 品質マネジメント
9. 人的資源マネジメント
10. コミュニケーション・マネジメント
11. リスク・マネジメント
12. 調達マネジメント
13. ステークホルダー・マネジメント
14. 修了試験

備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
・このコースは、集合研修「プロジェクトマネジメント基礎」コース(PMJ065)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
・PMI®、PMP®, *PMBOK®* ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ066 プロジェクトマネジメント

**(PDU) ワークショップで学ぶ
プロジェクトマネジメント実践 PDU**

2日間

プロジェクトマネジメントのベースとなるスコープ記述書の作成、WBSの作成、プロジェクトマネジメント計画書の作成、リスク登録簿の作成などプロジェクト計画のための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:12ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・スコープ記述書が作成できる。
・ステークホルダー分析ができる。
・プロジェクトマネジメント計画書が作成できる。
・リスク登録簿が作成できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でプロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. プロジェクトマネジメントの概要
2. *PMBOK®* ガイドの概要
(1) 演習:ステークホルダー分析
3. スコープ記述書
(1) 演習:スコープ記述書の作成
4. プロジェクト管理計画書
(1) 演習:プロジェクト管理計画書の作成
5. リスクマネジメント
(1) 演習:リスク登録簿の作成

備考 ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®, PMP®, *PMBOK®* ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ038 プロジェクトマネジメント

**(PDU) プロジェクトマネジメント
仮想体験講座 PDU**

2日間

シミュレータを使って仮想プロジェクトを計画し、チーム編成を行い、プロジェクトを実行します。プロジェクト実行中に発生するさまざまな問題に対応し、解決する方法を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 プロジェクト実行中に発生するさまざまな問題への対応方法を理解し実際のプロジェクト運営で活用、実践できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. シミュレーションツールの使い方
2. 期間1(プロジェクト立上げから4週目まで)
(1) 計画立案
(2) シミュレーション実行
(3) 進捗報告
(4) 解説
3. 期間2(5週目から8週目まで)
(1) 計画立案
(2) シミュレーション実行
(3) 進捗報告
(4) 解説
4. 期間3(9週目からプロジェクト完了まで)
(1) 計画立案
(2) シミュレーション実行
(3) 進捗報告
(4) 解説
5. まとめ

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®, PMP®, *PMBOK®* ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ059 プロジェクトマネジメント

**(PDU) ケースメソッドによる
PM判断・行動力強化
-複数ケースを短期間で学びPM力向上- PDU**

1日間

プロジェクトマネージャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:7ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。
・QCDを含め様々なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。
・他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。

対象者 プロジェクトマネジメントに従事している方(サプリーダ、リーダー、マネジャー)。
・運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. ケースメソッドによる学習のコンセプト
2. ステークホルダーの合意を得てスコープをコントロールする
3. ステークホルダーを巻き込んで品質を確保する
4. プロジェクトメンバとのコミュニケーション(役割分担など)を行う
5. スコープとスケジュールのバランスを保つ
6. コストとスケジュールのバランスを保つ

備考 ・このコースは、9:00~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®, PMP®, *PMBOK®* ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ062 プロジェクトマネジメント

**(PDU) ケースメソッドによる
PM判断・行動力強化(上流工程編)
-PJの成功・失敗分岐点を学ぶ- PDU**

1日間

プロジェクトマネージャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。上流工程(企画-基本設計)を主なテーマとして、数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:7ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・上流工程での複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。
・QCDを含め様々なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。
・他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。

対象者 プロジェクトマネジメントに従事している方(サプリーダ、リーダー、マネジャー)。
・運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. ケースメソッドによる学習のコンセプト
2. ステークホルダーとの関係を強化する
3. 要求仕様を明確にする
4. プロジェクトスコープを明確化・コントロールする
5. プロジェクト体制を構築する
6. 要求仕様があいまいな状態で概算見積りをする
7. パッケージ適用開発を推進する

備考 ・このコースは、9:00~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®, PMP®, *PMBOK®* ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ003 プロジェクトマネジメント

(PDU) プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編 (PDU)

2日間

プロジェクトマネージャが、失敗しない(成功する)プロジェクトをめざすために必要な計画・管理工程における各種ガイドラインについて、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 12ポイント)の取得が可能です。

到達目標 計画・管理工程における各種ガイドラインを用いて、プロジェクトマネジメントを実践できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトの計画と管理に関する基礎知識があり、「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. モダンプロジェクトマネジメントの重要性
2. プロジェクトの立上げ、計画プロセスにおけるマネジメントと留意点
3. プロジェクト遂行プロセスにおけるマネジメントと留意点
4. プロジェクト完了プロセスにおけるマネジメントと留意点
5. 事例演習と講評

備考

- ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ040 プロジェクトマネジメント

(PDU) トラブルプロジェクトの アセスメント (PDU)

2日間

問題の起きたプロジェクトや起きそうなプロジェクトを短期間でアセスメントし、最初の計画に戻すように回復・挽回する方法を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 プロジェクトを短期間でアセスメントし最初の計画に戻すように回復・挽回する方法について説明できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 短期アセスメントと挽回プロセスの概要
2. アセスメントの確立と挽回
3. アセスメントの計画と実行
4. 挽回策の立案
5. 移行とプロジェクトの安定
6. トラブルプロジェクトを避ける

備考

- ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ060 プロジェクトマネジメント

(PDU) プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント (PDU)

1日間

プロジェクトの複雑度やスピード感が高まる中、顧客や上級マネジメント、関連部署などプロジェクトに影響を与えるステークホルダーの協力的な関与を引き出すことが、プロジェクトの成功に直結します。このコースでは、ステークホルダーマネジメントと体系的に学び、具体的なツールを修得します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 7ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ステークホルダーマネジメントのプロセスを理解し、具体的な作業をイメージできる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. ステークホルダーマネジメントの基本知識と実践方法を修得できる
2. ステークホルダーのマネジメントを計画するポイントを理解する
3. ステークホルダーそれぞれの関心事と要求を把握することができる
4. ステークホルダー・エンゲージメントのポイントを理解する
5. ステークホルダーとの対立関係をコントロールすることができる

備考

- ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ042 プロジェクトマネジメント

(PDU) プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント - プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために - (PDU)

2日間

組織の戦略設定とプロジェクト選定(ポートフォリオ)、個々のプロジェクト実施の戦略的なプロジェクトマネジメントを、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 組織の戦略設定とプロジェクト選定(ポートフォリオ)方法を説明できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 組織を取り巻く環境変化
2. 戦略コンテキスト
3. 戦略の実行
4. 戦略的マネジメントで個々のプロジェクトを整合させる
5. ポートフォリオの整合性維持のためにステークホルダーをマネジメントする

備考

- ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ057 プロジェクトマネジメント

(PDU) PMO視点からのプロジェクト運営改善(アセスメント) (PDU)

1日間

PMOとしての役割や考え方、PMOによって改善されるべきことなど、事例を交えてプロジェクト運営の改善点について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMOの役割や考え方、PMOによって改善されるべきことなど、客観的な視点でのプロジェクト改善点を修得できる。

対象者 PMO組織の改善を検討している方、客観的な視点でプロジェクト改善を検討したいと考えている方。

前提知識 「(PDU)PMBOK®ガイド第5版セミナー」、または「(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. PMOの考え方とあり方
 - (1) PMO視点でのプロジェクトマネジメントの見方
 - (2) PMOとしての役割とプロジェクト対応の考え方
2. PMO視点でのプロジェクト改善点と事例
 - (1) プロジェクト運営の改善点
 - (2) PMO運営の考え方
3. PMO視点として持つべきもの(演習)

講師：日立製作所のSE部門にてPMO実務経験のある専門家が講義します。

備考

- ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ023 プロジェクトマネジメント

(PDU) プロジェクトマネジメントのコミュニケーション (PDU)

2日間

プロジェクトマネージャ/リーダーが必要な対人関係を強化するコミュニケーション能力について、PMBOK®ガイドのコミュニケーション・マネジメントをベースに、ヒアリング能力・インタビュー能力・プレゼンテーション能力などの知識とスキルを、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・コミュニケーションマネジメントの知識を説明できる。
- ・コミュニケーション・スキルを実践できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. コミュニケーションの基本
2. プロジェクトにおけるコミュニケーション
3. インタビュースキル
4. デイスクッションスキル
5. プレゼンテーションスキル
6. 全体のまとめ

備考

- ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ024 プロジェクトマネジメント

(PDU)
プロジェクトマネジメントの
リーダーシップ PDU

2日間

リーダシップの基礎知識、リーダとしてのコンピテンシー、チーム内外でのコミュニケーションの基本、チームメンバーの動機付けおよび育成方法について、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・リーダシップの基礎知識、リーダとしてのコンピテンシーを説明できる。
・チーム内外でのコミュニケーション、チームメンバーの動機付けおよび育成方法について説明できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. リーダシップとマネジメント
(1) プロジェクトマネジメントにおけるリーダーシップの位置づけ
(2) リーダシップ・コンピテンシー など
2. 優秀なチームをリードする
(1) チームが持つポジティブな側面とネガティブな側面
(2) グループから成功するチームへの発展 など
3. 変革への対応プロセスと倫理
(1) 行動科学とモチベーション
(2) 価値観と対人関係スタイル など
4. 倫理とリーダーシップ
(1) 変化に適応するプロセス
(2) 倫理的行動のメリット など
5. リーダシップとコーチング
(1) なぜ今プロジェクトにおいてコーチングなのか
(2) カウンセリング・コーチング・ティーチング など

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ054 プロジェクトマネジメント

(PDU)
プロジェクトを円滑に進めるための
合意形成力強化トレーニング PDU

2日間

顧客やチームメンバーと合意形成するコミュニケーションのプロセスを理解しながら、自己のコミュニケーションの「クセ」ならびに、その改善・強化方法を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 13ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・成功確率を高める交渉の原則を説明できる。
・プロジェクトマネジメントに必要な交渉技法を身につけられる。
・顧客と信頼関係を築くコミュニケーションをとることができる。

対象者 5年以上の業務経験がある方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. ビジネスコミュニケーションとは
2. コミュニケーションプロセスの理解
(1) アイスブレイク
(2) 自分の意見を説明する
(3) 相手の意見を積極的に聞き出す
(4) 解決ポイントを見出す
(5) 協力して解決策を作成する
(6) 合意を形成する
3. コミュニケーションプロセス理解のためのミニ演習
4. 総合ロールプレイングトレーニング
5. まとめ

備考 ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ025 プロジェクトマネジメント

(PDU) プロジェクトマネジメントの
ネゴシエーション PDU

2日間

プロジェクトにおけるネゴシエーション能力の発揮面に重点を置き、ステークホルダー、顧客、チームメンバーとの効果的なネゴシエーション方法を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ステークホルダー、顧客、チームメンバーとの効果的なネゴシエーション方法を説明できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. プロジェクトにおける交渉
2. 交渉とタイプ分析
3. 交渉プロセスと交渉技法
4. 協動的交渉プロセス
5. 複雑な交渉
6. 全体のまとめ

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ048 プロジェクトマネジメント

(PDU) プロジェクトマネジメントの
契約・調達マネジメント PDU

2日間

要求事項策定から終結まで全フェーズにおける契約の知識、契約・調達に関わるプロジェクトマネージャとしての役割と責任および契約者またはサブコントラクターが契約上の要求通りに実行することを確保するための有益なアクション策について、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・契約・調達に関わる知識を説明できる。
・契約・調達に関わるプロジェクトマネージャとしての役割と責任について説明できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 契約マネジメントプロセス
2. チームワーク役割と責任
3. 契約法の概念と原則
4. 契約方法
5. 契約の価格協定
6. 契約前フェーズ
7. 締結フェーズ
8. 締結後フェーズ

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ032 プロジェクトマネジメント

(PDU) プロジェクトマネジメントの
品質マネジメント PDU

2日間

プロジェクトにおける品質マネジメントの概念、品質計画、プロセス改善手法などプロジェクトの成功に不可欠な最先端の品質マネジメントの基礎的な知識と実践的なスキルを、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・品質マネジメントの基礎的な知識を説明できる。
・品質マネジメントの実践的なスキルを実践できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 品質運動の歴史
2. 品質と品質マネジメントの基本
3. 品質計画
4. 品質管理
5. 品質保証
6. 変更管理
7. プロセス改善
8. 品質に対するコミットメント

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMD009 プロジェクトマネジメント

(PDU) プログラムマネジメント
より価値の高い
プロジェクトを提供するために PDU

2日間

プログラムマネジメントはプロジェクトマネジメントの上位概念となり、組織の戦略とプロジェクトを関連付け、個々のプロジェクトだけでは対応できないベネフィット(売上増加、品質向上など)を得るために、一連のプロジェクト群をマネジメントします。このコースでは、プロジェクトマネジメントとの違いを確認しながらプログラムマネジメントの特徴について学習します。また、戦略実現に直結するプログラムマネジメントの知識・スキル修得とプログラムマネージャとしての役割と重要なフレームワークの一部ケーススタディを使いながら学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 16ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・プログラムマネジメントのライフサイクル全般と特に重要となるステークホルダーマネジメント、ベネフィットマネジメントを中心にプログラムマネージャとしての必要な知識とスキルを修得できる。
・プロジェクトマネジメントの知識を持ったプログラムマネージャとして戦略的な価値を生み出すプロデューサー型人材のベーススキルを修得できる。

対象者 上位プロジェクト・マネージャやプログラム・マネージャの方、経営企画・戦略部門マネージャ、PMOメンバーの方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. プログラムマネジメントとは
2. 組織戦略とプロジェクトとの関係
3. ベネフィットの定義(ベネフィット・マップ)
4. プログラムアーキテクチャーとプログラムマネジメント計画
5. プログラムマネジメントの重要成功要因
(1) プログラム・ライフサイクル
(2) 戦略との整合
(3) プログラム・ガバナンス
(4) ベネフィット・マネジメント

備考 ・このコースは、9:30~18:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、株式会社富士ゼロックス総合研究所主催の「プログラムマネジメント」を実施するものです。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ039 プロジェクトマネジメント

**(PDU) プロジェクトマネージャのための
ファイナンシャルマネジメント PDU**

2日間

財務・会計の基本、契約時の利益計画、資産管理などの基礎知識とプロジェクト遂行における一般的な財務分析ツールを講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 財務・会計の基本、契約時の利益計画、資産管理などの基礎知識を説明できる。
・プロジェクト遂行における一般的な財務分析ツールを実践できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 財務の基本(財務分析、管理会計、収益測定(ROAなど))
2. 契約上の利益(価格戦略と戦略、利益計画、利益目標)
3. 資産マネジメント(キャッシュフロー、受取勘定、財産目録)
4. 契約条件(価値、コスト、リスク・評価基準)
5. コスト見積り(コスト見積り法、計画策定とスケジューリング)

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ006 プロジェクトマネジメント

**ソフトウェア開発の品質管理と信頼性
一日の取り組み紹介**

1日間

情報システムの高品質化(高信頼性化)を実現するための基本的考え方、および一連の施策について学習します。

到達目標 情報システムの高品質化(高信頼性化)を実現するための基本的考え方、および一連の施策を説明できる。

対象者 情報システムの設計・開発を行う技術者の方、品質に関連する業務に携わる方。

前提知識 ソフトウェア開発に関する基礎知識があること。ソフトウェア開発経験があることが望ましい。

内容 1. オリエンテーション
2. システムのニーズと特徴・ソフトウェア開発上の障害
3. ソフトウェアの特徴
4. ソフトウェアの信頼性の定義
5. 信頼性向上技術
6. 実践的品質評価方法
7. プロジェクト管理における考え方
講師：日立製作所のSE部門品質保証部にて品質管理を業務として担当している専門家が講義します。

備考 ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、「ソフトウェア開発の品質管理と信頼性」コースの名称を変更したものです。

※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。

PMJ041 プロジェクトマネジメント

**(PDU) プロジェクトマネジメントの
要求マネジメント PDU**

2日間

プロジェクト・スコープの基礎となり、スコープ変更の要因ともなる要求を適切にマネジメントする要求マネジメント・プロセス、ステークホルダーとの関係性構築について、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・要求マネジメント・プロセスを説明できる。
・要求マネジメントの手法を説明できる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. プロジェクトに影響を及ぼす要求の諸要素
2. 要求マネジメント・プロセス
3. ステークホルダーと要求
4. 要求識別~要求抽出
5. 分析・レビュー・承認~要求変更管理~要素成果物テスト~要求プロセス終結

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ033 プロジェクトマネジメント

**(PDU)
ファンクションポイント法基礎 PDU**

1日間

ソフトウェア開発の規模を見積るためのファンクションポイント法の概要、計測手法の基本、他の見積り手法との相違を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ファンクションポイント法の概要および手順を理解しファンクションポイント法の計測ができる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方、ファンクションポイント法の適用を検討する方。

前提知識 ソフトウェア開発に関する基礎知識があること。

内容 1. ファンクションポイント法とは
2. FP算出手順(Step1からStep7まで)
3. FPの性質と特徴
(1) ソフトウェアの開発見積り
(2) FPが目される背景
(3) FPの性質
(4) ファンクションポイント法の利点
(5) ファンクションポイント法の適用分野
4. ファンクションポイント法と見積り
(1) 見積り法
(2) プロジェクトライフサイクルと見積り
(3) 生産性評価による見積り精度向上
(4) 開発規模見積りの重要性
5. 演習・解説

備考 ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PME701 プロジェクトマネジメント

**<eラーニング> [ナビ機能付き]
(PDU) ファンクションポイント法基礎 PDU**

平均4時間

ソフトウェアの機能量を測る手段であり、顧客や開発発注先との価格交渉、見積りに効果的なファンクションポイント法の基本を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 4ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ファンクションポイント法の基本について説明できる。

対象者 担当クラスの方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. FP算出方法
2. FPの性質と特徴
3. FP法と見積り
4. 修了試験

備考 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
・このコースは、集合研修「(PDU)ファンクションポイント法基礎」コース(PMJ033)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ014 プロジェクトマネジメント

**(PDU) ファンクションポイント法による
見積り実践トレーニング
—コストマネジメント実践— PDU**

2日間

ソフトウェア規模を見積るファンクションポイント法を業務に適用するための考え方、および手法について、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 12ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・ソフトウェア規模を見積るファンクションポイント法の考え方、実践方法を説明できる。
・ファンクションポイント法を用いて計測ができる。

対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方、ファンクションポイント法を使用して見積りを行う方、ファンクションポイント法を使用した提案を評価する方。

前提知識 ソフトウェア開発に関する基礎知識があり、「(PDU)ファンクションポイント法基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. ファンクションポイント法による計測の手順
2. ソフトウェア開発プロジェクトの見積り上の留意点
3. 見積り演習
4. ファンクションポイント法の導入方法
5. 総合演習とまとめ
6. 組織としての見積りへの取り組み
7. ファンクションポイント法の動向
講師：日立製作所のSE部門で見積り技術の取りまとめを業務として担当している専門家が講義します。

備考 ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PME005 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) 2時間でわかる
ファンクションポイント法 PDU

平均2日間

ソフトウェア開発の規模を見積るためのファンクションポイント法について、計測方法の基礎を2時間で解説します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ファンクションポイント法の概要、および計測手順を説明できる。

対象者 プロジェクトリーダー(マネージャ)の方、または今後めざす方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ファンクションポイント法の基本的な概念
2. ファンクションポイント算出手順
3. データファンクションの計測
4. トランザクションファンクションの計測
5. ファンクションポイントの算出
6. 修了試験

備考

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ053 プロジェクトマネジメント

(PDU)
Microsoft Office Projectによる
タイムマネジメント PDU

マシン実習
2日間

プロジェクトマネジメントツール Microsoft Office Projectを使って、計画段階のスケジュール作成・調整方法、実行段階での進捗管理方法、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 プロジェクトマネジメントツール Microsoft Office Projectを使い計画段階のプロジェクトスケジュールの作成・調整、実行段階での進捗情報の入力、スケジュール調整ができる。

対象者 Microsoft Office Projectを修得したい方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Microsoft Office Projectの概要
2. 基本操作の理解
 - (1) オプション設定の確認
 - (2) ビューの切り替え
 - (3) ビューの分割
 - (4) カレンダーの設定
3. プロジェクト・スケジュールの作成
 - (1) タスクの登録
 - (2) リンクの設定
 - (3) 作業時間の見積り
 - (4) リソース登録
 - (5) 計画の調整
 - (6) 基準計画の保存
4. 進捗管理
 - (1) 実績入力の準備
 - (2) 実績入力
 - (3) 計画の見直し
 - (4) コストの確認
5. 便利機能の活用
 - (1) ユーザ設定フィールド
 - (2) テーブル/グループ/ビューの定義
 - (3) 構成内容の変更
 - (4) その他便利機能

備考

- ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- ・マシン実習は、Windows環境Microsoft Office Project 2010を使用します。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。

PMJ063 プロジェクトマネジメント

(PDU)
PMBOK®ガイド第6版セミナー PDU

レクチャ
2日間

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方、PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. はじめに
2. プロジェクトの運営環境
3. プロジェクト・マネジャーの役割
4. 統合マネジメント
5. スコープ・マネジメント
6. スケジュール・マネジメント
7. コスト・マネジメント
8. 品質マネジメント
9. 資源マネジメント
10. コミュニケーション・マネジメント
11. リスク・マネジメント
12. 調達マネジメント
13. ステークホルダー・マネジメント

備考

- ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- ・「PMBOK®ガイド」が受講料に含まれます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ064 プロジェクトマネジメント

(PDU) PMBOK®ガイド第5版と
第6版の差分講座
一半日でわかる第6版 PDU

レクチャ
0.5日間

PMBOK®第6版では、アジャイルマネジメントなど新たな考え方が入ってきます。PMBOK®第5版と比較してどの程度改訂され、どのような新しい内容が組み入れられたかを、両版の知識エリアを中心に比較し、わかりやすく解説します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 4ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®第6版の改訂内容を説明できる。

対象者 PMBOK®の内容に関心があり、改訂内容を知りたい方。

前提知識 PMP®資格をお持ちであるか、またはPMBOK®第5版の内容をある程度理解していること。

内容

1. PMBOK®第6版の主な変更点
2. 1章から3章の変更点
3. マネジメント・プロセス群の変更点
4. 各知識エリアのプロセス比較
5. 各知識エリアの変更点

備考

- ・このコースは、13:00~17:30の開催とさせていただきます。
- ・「PMBOK®ガイド」が受講料に含まれます。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ056 プロジェクトマネジメント

PMP®対策講座(2日間)

レクチャ
2日間

PMP®資格試験合格に必要なPMBOK®ガイドおよび関連知識、解答のポイント、受験手続方法を学習します。テキストは、本番テストと同じ6つのカテゴリ(11ユニット)に分かれて構成されています。1~11の各ユニット終了毎に模擬演習問題を実施し、試験スタイルに慣れたいいただきます。付属の問題集(400問)で自己学習が可能です。

※2018年1月1日より、PMBOK®ガイド第6版(2017年9月に公開済)に準拠した内容に移行致します。お申し込みの際は、この点にご注意ください。

到達目標 PMP®資格試験合格に必要なPMBOK®ガイドおよび関連知識、解答のポイント、受験手続方法を修得できる。

対象者 PMP®資格を取得したい方。(業界を問いません)

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「(PDU)PMBOK®ガイド第5版セミナー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. プロジェクト統合マネジメント
2. プロジェクト・スコープ・マネジメント
3. プロジェクト・タイム・マネジメント
4. プロジェクト・コスト・マネジメント
5. プロジェクト品質マネジメント
6. プロジェクト人的資源マネジメント
7. プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント
8. プロジェクト・リスク・マネジメント
9. プロジェクト調達マネジメント
10. ステークホルダー・マネジメント
11. プロフェッショナルの役割と責任
12. 受験ガイド(受験の手続き説明)

備考

- ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースの受講により、PMP®試験受験資格である学習時間の14時間分の受講証明書を発行いたします。
- ・PMBOK®ガイドをお持ちの方は、ご持参されることを推奨いたします。
- ・受験料は含まれておりません。
- ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。

PMJ028 プロジェクトマネジメント

PMP®直前講座(模試)(1日間)

レクチャ
1日間

PMP®資格試験合格のために出題数の多い分野を重点的に、得点力アップをめざして学習します。

※2018年1月1日より、PMBOK®ガイド第6版(2017年9月に公開済)に準拠した内容に移行致します。お申し込みの際は、この点にご注意ください。

到達目標 PMP®資格試験合格のために模擬試験を実施し得点力をアップできる。

対象者 PMP®資格を取得したい方。(業界を問いません)

前提知識 「PMP®対策講座(2日間)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 全体おさらい
2. 模擬問題演習(200問)
3. 問題解答解説
4. 模擬問題演習(50問)
5. 合格への近道(受験ハウズワ)

備考

- ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースの受講により、PMP®試験受験資格である学習時間の7時間分の受講証明書を発行いたします。
- ・計算用具(電卓)をご持参ください。
- ・PMBOK®ガイドをお持ちの方は、ご持参されることを推奨いたします。
- ・受験料は含まれておりません。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

SPJ044 プロジェクトマネジメント

グループ演習

アジャイル開発プロセスの基礎知識

1日間

このコースは、アジャイル開発プロセスの概要を、ワークショップを通してそのメリットを体感しながら学習します。アジャイルには思想的な面がありますので、実際に現場に適用するには、具体的な実践項目として具体化する必要があります。この具体化のノウハウを紹介いたします。また、ワークショップや導入事例の紹介を通して、実際にどのような効果が出るのか、実際のプロジェクトの進め方、要素技術についても紹介していきます。ワークショップでは、チーム単位で、「計画-開発-レビュー-振り返り」の開発サイクル(イテレーション)を2回繰り返して、発表を通して受講者全員で気づきを共有します。

到達目標 アジャイルを現場に適用するための具体的なノウハウ/留意点を説明できる。

対象者 ・アジャイル開発プロセスの概要を知りたい方。
・アジャイル開発プロセスの導入事例を知りたい方。
・アジャイル開発プロセスの要素を体験したい方。

前提知識 ソフトウェア開発の経験をお持ちのこと。

内容 1. アジャイル開発プロセス概要
(1) アジャイル開発が登場した背景
(2) アジャイル開発の登場
(3) 標準的なアジャイル開発の進め方
(4) アジャイル開発のメリット/デメリット
2. XP (Extreme Programming) の概観
(1) XPの概要
(2) XPのプラクティス
(3) XPの価値と原則
3. アジャイル開発の進め方(ワークショップ)
4. アジャイル開発の事例
(1) アジャイル開発の採用状況
(2) アジャイル開発のプロセスモデル
(3) ビジネス構造モデル
(4) アジャイル開発導入時の考慮点
5. 振り返り

備考 ・このコースは、9:00~17:20の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

SPJ043 プロジェクトマネジメント

グループ演習

(PDU) スクラムの基礎と実践 PDU

1日間

このコースは、アジャイル開発手法の中でも主流のスクラムをとりあげ、基礎知識の解説に加えて、簡単な仮想システム開発プロジェクトを題材にしたワークショップによって、アジャイル開発の全体像を学習します。ワークショップでは、具体的な開発状況を想定したケーススタディを用いて、「プロダクトバックログ(プロダクトの要件リスト)作成-スプリント(開発サイクルの単位)プランニング-スプリントの実行」を実践し、アジャイル導入への敷居を下げることをめざします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:7ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・アジャイル開発における基礎事項を説明できる。
・スクラムを利用したシステム開発の進め方を説明できる。
・アジャイル開発の導入を検討されている方(組織)。
・アジャイル開発プロジェクトにこれから携わる方。

対象者 ・ウォーターフォールなど従来のシステム開発を経験していること。

前提知識 ・なぜアジャイル開発が必要かというアジャイルの意義を理解していること。

内容 1. アジャイル開発の背景
2. アイスブレイク(簡単なゲームを通じてアジャイルのメリットを体験)
3. スクラムの基礎
4. スクラムの実践(ワークショップ)
(1) 初期の要求の洗い出し
(2) プロジェクトプランニング
(3) プロジェクトの運営
5. 実施イメージを深める
6. まとめ(質疑応答)

備考 ・このコースは、9:00~17:20の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

SPJ045 プロジェクトマネジメント

グループ演習

(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営 PDU

1日間

アジャイル開発を担当するリーダーとして、その力量がもっとも発揮されるべき局面がチーム運営です。「チームがうまくまとまていかない」「メンバーは指示待ちで自分から動かない」というように自律型チームにならないことが多いのが現実です。このコースでは、自律的なチームとは何か、どうすれば自律的なチームになるのかを、開発現場の状況を想定した講師とのディスカッション演習や質疑応答を通して考察します。それを通して、適用可能なプラクティスからチーム運営のあり方をつかむことをめざします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・リーダーとしてアジャイル手法におけるチーム運営のヒントを説明できる。
・アジャイルプラクティスの実践的な取り組み方を説明できる。

対象者 ・アジャイル開発に適したチームを作りたい方。
・アジャイルに限らず、効果的なチームビルディングを行いたいリーダー(マネージャ)の方。

前提知識 ・一般的なソフトウェア開発プロセス(ウォーターフォール開発)を理解していること。
・ソフトウェア開発の経験があること。

内容 1. アジャイル開発におけるチームとは
(1) アジャイル開発とチーム
(2) チームを構成するもの
(3) チームを動かすもの
(4) チームの成長
2. アジャイル開発における要件管理とは
(1) 反復のサイクル
(2) ストーリーとタスク
(3) ストーリーの見積方法
3. ディスカッション演習: ユーザストーリー
4. アジャイル開発における進捗管理とは
(1) タスクボード
(2) バーンダウンチャート
5. ディスカッション演習: タスクボードの効果的な使い方
6. アジャイル開発における品質管理とは(CI)
7. アジャイル開発における「カイゼン」とは
8. ディスカッション演習: リトスペクティブ ケーススタディ

備考 ・このコースは、10:00~17:00の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMJ061 プロジェクトマネジメント

グループ演習

(PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用 PDU

1日間

マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる従来の、行われてきた計画重視型のプロジェクトマネジメントから、アジャイル開発導入への変化をマネジメント視点で学びます。経営管理上のマトリクスを残しながら、プロジェクトガバナンスをどのように確立するかを理解し、顧客に提案できる知識を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:7ポイント)の取得が可能です。

到達目標 マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる。

対象者 アジャイル開発の導入を検討しているマネジャー、リーダーの方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. アジャイルの背景
(1) なぜアジャイルが生まれたのか
(2) 従来の「ウォーターフォール」との相違
2. アジャイルによるマネジメント
(1) アジャイルマネジメントの導入
(2) 失敗例からの教訓
(3) アジャイルマネジメントの事例から
3. まとめ

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMD012 プロジェクトマネジメント

レクチャ

「EXIN アジャイル スクラム ファンデーション」資格対策

2日間

EXIN (www.exin.com) 本部が公開する試験要件に沿ったカリキュラムにより基本事項の概念や用例を学習します。なお、研修の最後にアジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)を用意しています。

到達目標 ・アジャイル手法の重要性と、アジャイルがどのように付加価値を付けられるかを説明できる。
・アジャイルの原則とアジャイルマニフェストについて説明できる。
・アジャイル・プロジェクトマネジメント・フレームワークを説明できる。
・アジャイル スクラム ファンデーション認定試験に合格できる。

対象者 アジャイル・プロジェクトマネジメント、スクラムの基本を体系的に把握したい方。

前提知識 プロジェクトマネジメントに関する基本的な知識・技術があること。

内容 1. アジャイルとスクラム
2. 役割、儀式、タイムボックス
3. 手法とプラクティス
4. バックログ
5. 上級概念
6. 計画とリリース
7. モニタリング
8. アジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)

備考 ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。
・このコースは、株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック主催の「EXIN アジャイル スクラム ファンデーションコース」を実施するものです。
・コース実施に必要なご受講者の個人情報をご提供いたします。

※別途ご案内いたします。

PMD013 プロジェクトマネジメント

グループ演習

(PDU) 1日でわかるPRINCE2® PDU

1日間

PRINCE2の考え方を理解し、組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効果的で有効なプロジェクト管理方法を学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:7ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PRINCE2の概要を説明できる。

対象者 ITエンジニア職、若手、中堅の方でPRINCE2の資格は不要だが、概要を知りたい方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. プロジェクトとは
(1) プロジェクトの定義
(2) プロジェクトと通常の業務との違い
(3) プロジェクトマネジメント手法の例
2. プロジェクトマネジメントの課題
(1) どのような課題があると考えられるか
(2) プロジェクトマネジメントでよくある課題
(3) 課題に対してPM手法がどう対応できるか
3. PRINCE2
(1) 歴史・背景
(2) 特徴
(3) コントロールの対象
(4) 組織レベル
(5) 役割
(6) PRINCE2手法の流れ
(7) プロセスモデル、成果物
4. まとめ

備考 ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

PMD014 プロジェクトマネジメント

(PDU) PRINCE2®ファンデーション
(認定試験付き) **PDU**

3日間

プロジェクト管理の手法として国際的なデファクトスタンダードであるPRINCE2®を学習します。PRINCE2®の基礎知識の修得を目的としています。研修の最後にPRINCE2®ファンデーション認定試験を受験します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 21ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- PRINCE2®の概要を理解し、PRINCE2®でのプロジェクト管理の原則を理解できる。
- 品質管理、リスク管理、ビジネスケースや予算、納期の範囲でプロジェクトを完了する方法を理解できる。

対象者

- プロジェクトマネジメントに従事している方。
- PRINCE2®の導入を考えている方。

前提知識

特に必要としません。

内容

- PRINCE2®のプロジェクト管理の手法
- PRINCE2®の使用と実施の意味
- プロジェクトへのPRINCE2®の原則の適用
- 品質、リスク、および利益の管理方法
- 既定のビジネス・ケースや予算、納期の範囲内でプロジェクトを完了する方法
- さまざまなプロジェクト環境に合わせてPRINCE2®を調整する方法

備考

- このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック主催の「PRINCE2®ファンデーションコース」を実施するものです。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

PMD015 プロジェクトマネジメント

(PDU) PRINCE2®プラクティショナ
(認定試験付き) **PDU**

2日間

PRINCE2®の考え方を理解し、組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

到達目標

組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を理解できる。

対象者

- プロジェクトマネジメントに従事している方。
- PRINCE2®の導入を考えている方。

前提知識

PRINCE2®ファンデーション認定資格をお持ちの方、またはPMP®資格をお持ちの方。

内容

- はじめに
- 原則、テーマ、およびプロセス
- ビジネスケース
- 組織
- 課題のレビュー
- 品質
- 計画
- リスク
- 変更
- 進捗と試験準備ガイド
- プロセスを利用したテーマのレビュー

備考

- このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック主催の「PRINCE2®プラクティショナコース」を実施するものです。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

HITACHI

Inspire the Next

各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名古屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立研修会お問い合わせ窓口 > <https://www.hitachi-ia.co.jp/inquiry/index.html>